

## スクール・サポート・スタッフ配置の支援

- ① 市町村立学校に、学習プリント等の印刷等を教員に代わって行うスクール・サポート・スタッフの配置を支援し、教員の負担軽減を図ります。
- ② 12学級以上の小中学校にスクール・サポート・スタッフを配置する経費を、予算の範囲内で補助金として、希望する市町村に交付します。
- ③ スクール・サポート・スタッフが行う支援業務の例は以下のとおりです。

【例】プリントやテスト等の印刷、教材・教具の準備と片付け、テスト等の採点や成績入力、学校行事の準備、校務支援システムの入力、名簿作成等

## 4 会議の持ち方を見直しましょう！

### 職員会議や各種委員会の持ち方の見直し

- ① 職員会議等の協議内容を事前に検討する委員会（企画運営委員会や運営委員会等）において、議題を精選したり内容を丁寧に確認するなど、会議の時間縮減に努めましょう。
- ② 職員朝会の回数を減らし、学級（HR）担任や教科のミーティングに充てたり、授業準備の時間に充てるなど、各学校の実情に応じて工夫しましょう。
- ③ タイムキーパーを設定し、会議では開始と終了時間を厳守するなど、勤務時間内に会議を終えるようにしましょう。

### ☆コラム☆

#### 働きやすい職場環境のために（アサーティブ・コミュニケーション）

精神的に不調を抱える人の多くは、職場内の人間関係をこじらせてしまったり、言いたいことが言えずに自分の中のため込んでストレスを抱えたりしています。そんな時に役立つのが、相手を尊重しながら、自分の感情・要望をきちんと相手に伝える「アサーティブ」です。

「アサーティブ型のコミュニケーション」なら、自分の考えや主張を押し通すことなく、自分の考えを「誠実且つ率直」に表現し、相手の意見を「尊重」することができるのです。では、具体的にどうしたら良いのでしょうか？「アサーティブ・コミュニケーション」が手軽にできるための方法として、アイ・メッセージがあります。私たちが通常のコミュニケーションで使ってるのは、あなたが主語のYOUメッセージです。これを、私が主語のIメッセージにリフレームしてみましょう！

You メッセージ（以下、You） Iメッセージ（以下、I）

You：あなたは間違っています！ ⇒ I：私の考えは、あなたの考えと違います。

You：その説明じゃ分からないよ！ ⇒ I：私はあなたにもう少し詳しく説明してほしいです。

教職員の皆様へ

# あなたの「働き方」を変えてみませんか？

沖縄県教育委員会では、  
沖縄県公立学校教職員のワークライフバランスと学校教育の質を高めるため、教職員の「働き方改革」に取り組んでいます！

☆☆☆ これまでの県教育委員会の取組 ☆☆☆

- ① 平成28年1月、沖縄県教職員業務改善推進委員会を設置
- ② 平成28年4月、年次有給休暇の起算日を9月1日に変更し、長期休暇の取得を促進
- ③ 平成28年6月、上記委員会から「沖縄県立学校および市町村立学校における業務改善に関する提言」を行い、業務の効率化にかかる取組を推進
- ④ 平成29年度、教育庁から学校に依頼する調査等を前年度比1割程度削減

## 学校における働き方改革の目的



教職員一人ひとりが、充実した教職生活を送るために、ワーク・ライフ・バランスを重視し、働きやすい勤務環境を整えます！

教職員が本来の業務に集中できる時間、児童生徒と向き合うための時間を十分確保し、質の高い教育を持続的に行うことのできる教育環境を整えます！

## 1 「時間外勤務の縮減」に取り組みましょう！

県教育委員会では、公立学校教職員の時間外勤務を、2019年度から2021年度までの3年間で、**2019年度同月比、20%削減**を目指します。時間外勤務を縮減するため、以下のとおり年次ごとの目標を設定します。

2019年度

- ・ 正確な時間外勤務を把握
- ・ 業務改善の取組を推進

2020年度

- ・ 時間外勤務を2019年度同月比10%削減

2021年度

- ・ 時間外勤務を2019年度同月比20%削減